

・人材育成委員会・



委員の募集

Master of Fastening Technology の制度構築を目指して

- ・募集人数 (一般会員) 5名 + (理事) 4名
- ・応募資格 日本ねじ研究協会会員又は会員企業に所属する方
- ・任期 約5年
- ・開催方法 委員会開催はWebミーティング (Zoom)
- ・応募方法 下記申込み欄に記入の上、FAX又は
日本ねじ研究協会ホームページより入力送信
- ・応募締切 2020年10月30日 (金) 正午まで
- ・当選発表 2020年11月6日ホームページに掲載
(定員超過時は厳正な抽選)

切り取り不要

日本ねじ研究協会事務局宛 FAX: 03-3578-1038 _____ 年 _____ 月 _____ 日

日本ねじ研究協会人材育成委員会委員募集に応募します。

応募者氏名: _____

所 属: _____

連 絡 先: e-mail _____

TEL _____

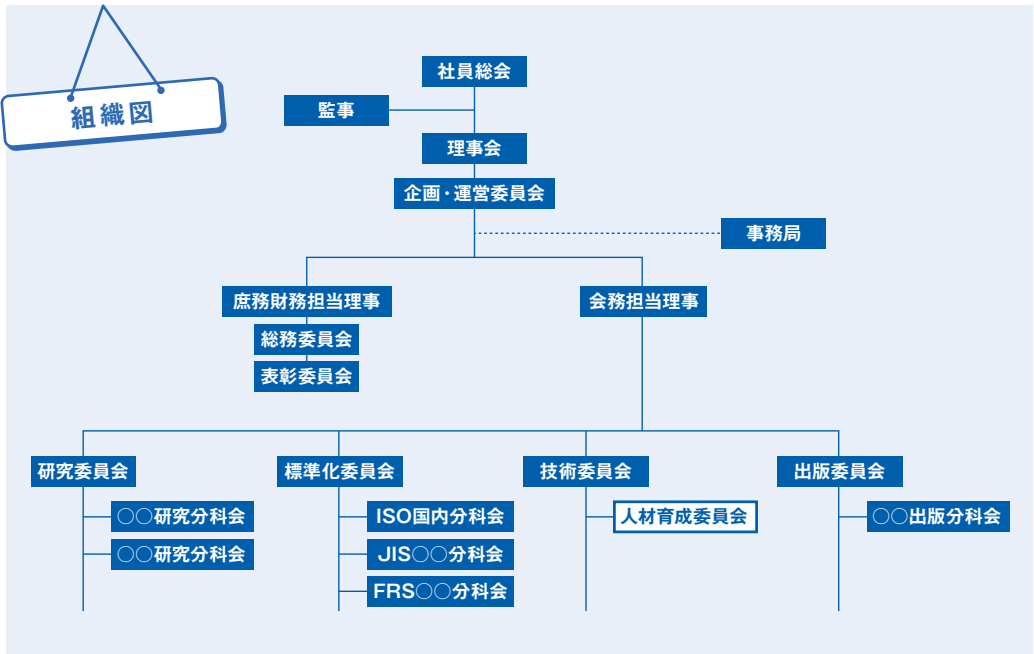
日本のねじ業界の課題の1つが、ねじを研究し若手を育てる大学の研究室が少なくなっていることではないでしょうか？日本ねじ研究協会においても、現在各委員会を支援おられる東京工業大学精密工学研究所出身の先生方や、ねじの研究を支えてこられた先生方に続く若い先生方が少なくなる中で、ねじを製造する中小企業が多い会員企業が、これを担う技術者を直ちに育成することは難しく、具体的なねじ技術者育成の対策を講じなければ、日本ねじ研究協会の各委員会の活動にも将来

支障が出てくると予想されます。例えばISO/TC2関係国際会議においても、中国からの出席者が多くなる中で、2015年10月に来日されたStefan Beyer議長も、ドイツのねじ関連の研究費、研究者が少なくなっていることを嘆いておられました。現時点日本のねじ業界は、世界をリードする立場にありますが、将来も維持できるとは限りません。

将来の日本ねじ研究協会の各委員会をリードする技術者を育成することを、本委員会の目的としています。現時点の案として、年に2人対象者を公募し、2年間かけて集中的に育てることを目標とします。日本ねじ研究協会の各委員会の活動から、自分の専門にあったものを選択してオブザーバーとして参加して頂きます。また短期海外留学と称してISO/TC2国内委員会や国際会議にも、オブザーバーとして出席頂きたいと考えています。ねじに関する基礎技術の修得は、技術委員会が一般会員を対象に実施する講習に参加するだけでなく、大学や日本テクノセンターなど外部教育機関で実施されている講習から、本委員会が指定した講習を受講してもらい、単位認定することで、修了のため一定単位を取得することを目指して頂きたいと考えています。また日本ねじ工業協会で現場技能職向けに実施しているねじ製造技能検定も単位の1つとして認定したいと考えています。

さらに将来の目標として、日本ねじ研究協会の各委員会で課題となっている研究テーマも1つ担当してもらい、ねじに関する研究発表（日本ねじ研究協会誌への論文提出）まで行って頂いた方には、協会より修士相当（Master of Fastening Technology）の認定も考えています。

2020年度は上記のような「ねじ技術者育成プログラム」の制度設計と検討を行う予定です。



人材育成委員会5ヵ年活動計画案

No.	実施項目	2020年10月	2021年4月	2021年10月	2022年4月	2022年10月	2023年4月	2023年10月	2024年4月	2024年10月	2025年4月	2025年10月
1	組織準備	→										
2	制度検討	→										
3	理事会中間報告		▲									
4	理事会承認			▲								
5	ねじ大学実施状況総会報告			▲								
6	第1期生ねじ大学入学者募集			→								
7	第1期生入学者選抜試験			→								
8	第1期生第1次年度講習受講			→								
9	第1期生第2次年度講習受講			→								
10	第1期生ISO/TC2_Observer派遣			→								
11	委員会、JIS改正委員会、Observer出席			→								
12	第1期生卒業単位判定			→								
13	第1期生卒業生理事会承認			→								
14	第1期生卒業証書授与式			→								
15	ねじ大学問題点委員会検討			→								
16	第2期生ねじ大学入学者募集			→								
17	第2期生入学者選抜試験			→								
18	第2期生第1次年度講習受講			→								
19	第2期生第2次年度講習受講			→								
20	第2期生ISO/TC2_Observer派遣			→								
21	委員会、JIS改正委員会、Observer出席			→								
22	第2期生卒業単位判定			→								
23	第2期生卒業生理事会承認			→								
24	第2期生卒業証書授与式			→								